

令和3年度

第1回柏市社会教育委員会議

会議資料

柏市社会教育委員 委員名簿

所属等	職務名	氏 名 ※敬称略
柏市立逆井小学校	校 長	ながしま まりこ 長島 麻利子
柏市立柏第二中学校	校 長	いまい あつし 今井 敦
柏市青少年健全育成推進連絡協議会	会 長	あらい まさひこ 荒井 真彦
柏市障害者等社会参加コーディネーター		いしがき ひろこ 石垣 裕子
さわやかちば県民プラザ	所 長	いわさき まさお 岩崎 雅夫
柏市社会福祉協議会	地域福祉課長	たかはし ふみなり 高橋 史成
多世代交流型コミュニティ実行委員会	代 表	つね の まさとし 常野 正紀
柏市ふるさと協議会連合会	監 事	とみた や みえこ 富田谷 三恵子
柏市PTA連絡協議会	会 長	まえかわ よろず 前川 万
みんなの子育て広場支援コーディネーター		しもじ きょうこ 下地 今日子
開智国際大学教育学部	教 授	てらもと たえこ 寺本 妙子
市民公募		ふるはし ようこ 古橋 洋子

任期：令和3年6月1日から令和5年5月31日まで

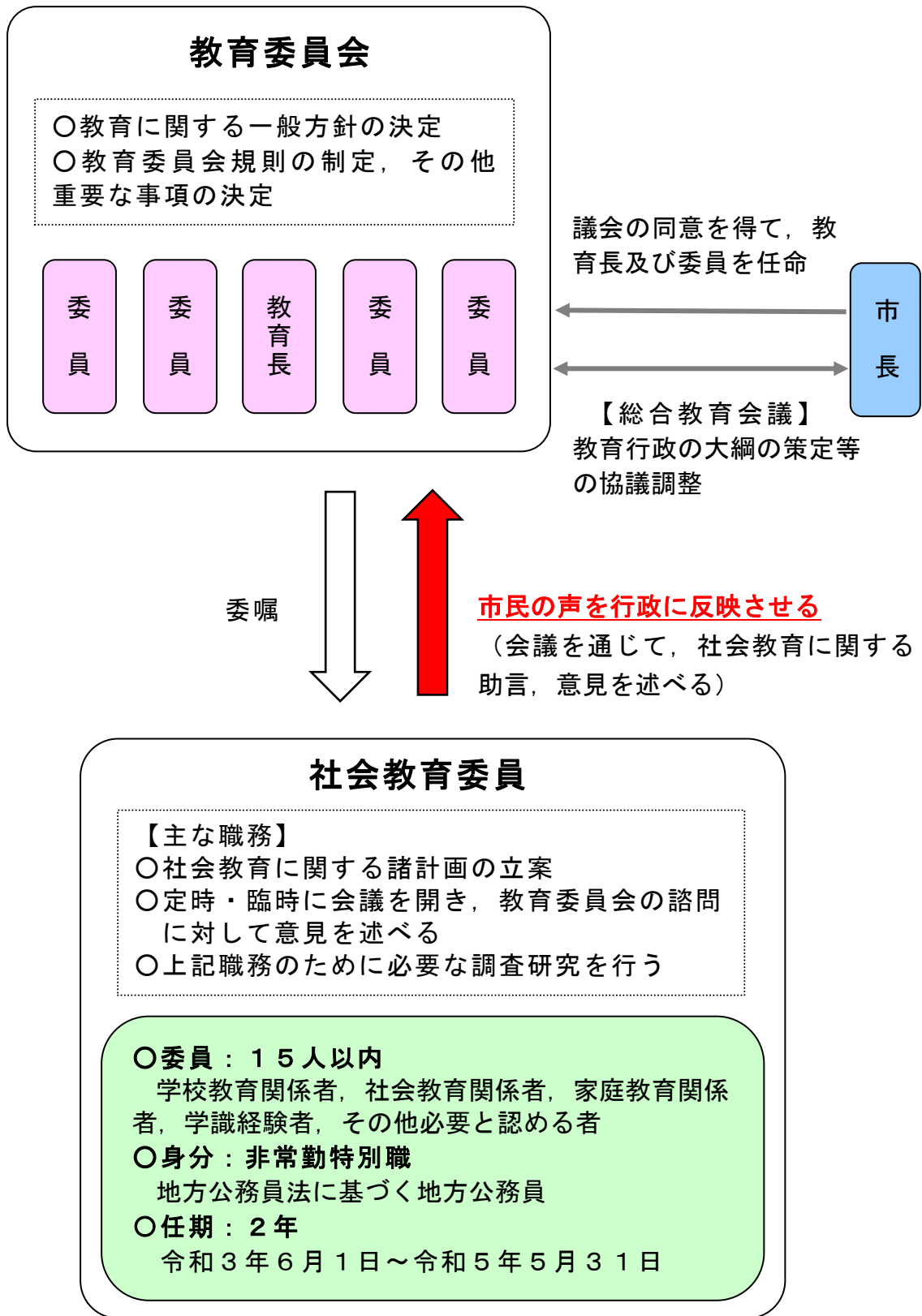
柏市教育委員会 事務局職員名簿

所 属	職 名	氏 名	
教育委員会	教育長	かわしま ただし 河 篤 貞	
生涯学習部	部 長	みやしま こうじ 宮 島 浩 二	
生涯学習課	課 長	おきもと まさき 沖 本 雅 樹	
	統括リーダー	やなぎぬま はじめ 柳 沼 肇	
	担当リーダー	やまもと さとこ 山 本 郷 子	
	主 事	なかざわ まさみ 中 澤 真 海	
	生涯学習専門 アドバイザー (生涯学習分野)		はえぬき ひろたか 蒔 拔 博 孝
			ば ば ひでき 馬 場 秀 樹
		いわぶち ひろみ 岩 渕 弘 美	
中央公民館	館 長	やまおか やすひろ 山 岡 康 弘	

目 次

1	社会教育委員について	1
2	過去の柏市社会教育委員提言について	3
3	今期の社会教育委員で扱うテーマについて	4
4	社会教育委員会議開催予定について	5
5	報告事項①	6
6	報告事項②	7
7	その他	7

1 社会教育委員について



1 名称

柏市社会教育委員

2 根拠法令

社会教育法・柏市社会教育委員条例・柏市社会教育委員会議規則

3 委員数

15人以内

4 委員任期

令和3年6月1日から令和5年5月31日まで

1期2年（ただし，原則，再任は2回まで）

5 役割（社会教育法（昭和24年法律第207号）より抜粋）

（社会教育委員の設置）

第十五条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は，教育委員会が委嘱する。

（社会教育委員の職務）

第十七条 社会教育委員は，社会教育に関し教育委員会に助言するため，次の職務を行う。

一 社会教育に関する諸計画を立案すること。

二 定時又は臨時に会議を開き，教育委員会の諮問に応じ，これに対して，意見を述べること。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は，教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は，当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について，社会教育関係団体，社会教育指導者その他関係者に対し，助言と指導を与えることができる。

2 過去の柏市社会教育委員提言について

平成23年2月

家庭教育振興方策について

家庭教育支援の取り組みを「家庭」「地域」「学校」「行政」「企業」の5つの視点から提言

- 1 家庭自ら取り組む家庭教育支援
- 2 地域社会全体が取り組む家庭教育支援
- 3 学校・PTAが取り組む家庭教育支援
- 4 行政が取り組む家庭教育支援
- 5 企業等が取り組む家庭教育支援

「家庭教育振興方策について」の提言を受け、家庭の教育力低下が指摘される等の子どもを取り巻く教育環境に関する課題解決に向けて「家庭教育支援事業 みんなの子育て広場」を立ち上げました。

平成23年度から事業を開始し、現在、全市立小学校（42校）で実施しています。

令和3年3月

生きる力を育む体験への関わり

～子どもたちの健やかな成長のためにできること～

子どもたちの生きる力を育む体験に、地域の大人がどう関わるとよいかについて提言

- 1 提言
 - (1) 大人自身が楽しもう、大人同士がつながろう
 - (2) 子どもを主役にする関わり方を工夫しよう
- 2 今後、コミュニティ・スクールに取り入れたい活動の提案
「地域連携ルーム等の設置と活用」
地域の人が学校に立ち寄り交流する拠点とすることで、学校支援や子ども向け講座など個々の活動が出会い、発展することが期待される。

※別添「提言書」のとおり

3

今期の社会教育委員で扱う

テーマについて

以下の内容について、会議を通じて委員の皆様のご意見を伺いながら進めていきたいと思っております。

1 提言の実践に向けた取組

「生きる力を育む体験への関わり～子どもたちの健やかな成長のためにできること～」の提言を受け、その実践に向けた検討

目的

地域と学校の連携によって、子どもたちの体験活動を充実させる

具体的取組案

- ① 放課後子ども教室の新しい取組の展開
- ② 放課後子ども教室を起点に、コミュニティ・スクールや学校支援ボランティア等の他の活動とのつながりを増やす

2 生涯学習推進計画の推進

第4次柏市生涯学習推進計画（計画期間：令和3～7年度）

「笑顔と元気が輪となり広がるまち柏～学びを通じた地域活性化～」

目指す方向性

- ・子どもたちが健やかに成長するように
- ・コミュニティの中に人と人のつながりがふえるように
- ・すべての人が学べる環境に包まれるように

取組方針

- (1) 「はじめるきっかけ」を支援
- (2) 「もっと知りたい、つながりたい」を支援
- (3) 「ひろく伝えたい」を支援
- (4) 情報提供による学びの支援

※別添「計画書」のとおり

3 その他

4

社会教育委員会議開催予定について

<令和3年度>

第1回
(書面会議)

- ・委嘱状交付
- ・議長及び副議長の選出
- ・今期の検討テーマの概要説明
- ・令和3年度生涯学習部主要事務事業概要報告

第2回
(11月)

- ・テーマに関する活動報告と情報共有・意見交換(グループワーク)
- ・柏市のコミュニティ・スクールについて(経過報告)

第3回
(2月)

- ・テーマに関する活動報告と情報共有・意見交換(グループワーク)
- ・生涯学習推進計画進捗報告
- ・社会教育関係団体補助金交付状況報告

<令和4年度>

第4回
(6月～7月)

- ・前年会議の振り返り
- ・テーマに関する活動報告と情報共有・意見交換(グループワーク)
- ・令和4年度生涯学習部主要事務事業概要報告

第5回
(10月～11月)

- ・テーマに関する活動報告と情報共有・意見交換(グループワーク)
- ・生涯学習推進計画進捗報告

第6回
(1月～2月)

- ・社会教育関係団体補助金交付状況報告
- ・今期社会教育委員のまとめ

5 報告事項①

報告事項 1

提言の実践に向けた取組（資料 4 ページ記載）の今年度の進捗状況について

1 提言の配付・説明

- ・市内各小中学校，青少年団体等，行政関連部署，オフィシャルホームページを通じて広く配付しました。
- ・ふるさと協議会防災部会や，コミュニティ・スクールに参加し提言について説明しました。

2 新しい放課後子ども教室の取組

- ・生涯学習課所管事業「放課後子ども教室」※を起点に提言を実践するため，新しい取組をモデル校で開始する準備をしています。

※放課後子ども教室：小学校の余裕教室を活用し，地域ボランティアによる放課後の補充学習を行う他，長期休業期間には体験活動中心の夏休み子ども教室を実施

事業イメージ

- ・学習，体験，遊び等に放課後の活動を多様化します
- ・既存の団体等と連携することで担い手を多様化します
- ・子どもたちの放課後の居場所の選択肢を広げます

3 コミュニティ・スクールとの連携に向けた活動

- ・放課後子ども教室を地域学校協働活動の一つと捉え，学校を核とした地域連携を進めます。
- ・各地域で動き出しているコミュニティ・スクールの分科会等の活動と協力体制を築くための打ち合わせを始めています。
- ・放課後子ども教室（体験型講座）の協力者（高校，市民団体等）との協力体制を発展させることで個々の活動の連携を進めています。

6 報告事項②

令和3年度生涯学習部各課・館主要事務事業概要について

別添資料「令和3年度生涯学習部各課・館主要事務事業概要」のとおり

7 その他

(1) 会長・副会長の選任について

別紙，回答書にご記入をお願いいたします。

(2) 自己紹介カードの作成をお願いいたします。

今期社会教育委員会議では，資料4ページ記載の予定の通り，テーマについてのグループワークや情報共有，意見交換を取り入れる予定です。

第2回目以降の会議をスムーズに進める為，別添自己紹介カードの作成をお願いいたします。

※皆様と共有させていただきますので，差し支えない範囲でご記載下さい。（補足としてURL等のリンクを貼っていただくことも可能です）